

質 問 状

(次期保健事業システム開発に係る要件定義書作成及び開発事業者の調達支援等業務)

No	委託要領・仕様書	ページ	章	項番	記載内容	当該記載内容に対する意見または質問	修正を要望する場合の修正案と理由	回答内容
1	調達仕様書	7	4	(2)	各業務のスケジュール	【質問】 「それぞれ、以下の時期を目途に作業を実施すること。なお、当該時期については流動的であるため、プロジェクトの進捗に合わせて適宜、対応すること。」という記載がありますが、本業務における委託業務ではないものの、関連するプロジェクトの進捗等により、前倒しで完了が必要となる作業もあるという理解でよろしいでしょうか。	—	当該記載は想定スケジュールであるため、契約期間内で柔軟にご対応いただくことを想定した記載になります。
2	調達仕様書	7	5		別紙「次期保健事業システム開発に係る要件定義及び調達支援等業務仕様書委託処理状況・完了報告書」を作成して協会に提出すること。	【意見】 別紙が本調達仕様書に添付されていないように見受けられますが、本公示の際には添付される理解でよろしいでしょうか。	(修正案) 「保健事業システム開発に係る要件定義及び調達支援等業務仕様書委託処理状況・完了報告書」を調達仕様書別紙として添付 (理由) 具体的な報告内容を把握するため	ご認識のとおりです。本公告の際には別紙として添付いたします。
3	委託要領	6	1	(10)	本業務を履行する上で個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人情報の漏洩等安全確保の上で(略)	【質問】 本業務で扱う個人情報として、貴会加入者の情報は扱わないという認識でよろしいでしょうか。	—	ご認識のとおりです。
4	委託要領	5	1	(9)	拠点は原則1拠点とし、作業場所の条件が確認可能であることが必要のため、日本国内で公共交通機関を利用して最寄駅から徒歩30分以内に立地する場所とする。	拠点が1拠点に限定されているため、リモートワークを行うことができず、業務の進め方が限定的となってしまいます。	主要な作業拠点を1拠点に限定せず、リモートワークを可能としていただきたいです。	リモートワークに係る社内規程等を提出いただくことにより協会がリモートワークを承認する手続きを委託要領に追加します。承認に当たっては、協会の情報を扱うため、情報漏えい防止及び情報の持ち出し防止等の対策、保管場所の整備がなされている必要があります。
5	委託要領	10	2	(4)	令和7・8・9年度厚生労働省競争参加資格(全省庁統一参加資格)「役務の提供等」のAの等級に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有するものであること。	参加資格が「A」のみですと、参入企業が限られる可能性があります。	参入企業を限定しないために、参加資格を「A、B」に変更いただきたいです。	本業務の役務内容及び規模から参加資格は変更いたしません。
6	調達仕様書	7	4	(2)	それぞれ、以下の時期を目途に作業を実施すること。 ～(途中省略)～ ①次期保健事業システム開発に係る要件定義書作成支援(令和7年10月～令和8年8月頃まで) ②次期保健事業システムアプリケーション等の構築に係る調達支援及び意見招請対応に係る支援(令和8年8月頃～令和8年9月末まで)	—	本記載の時期と、資料閲覧にて確認した資料に記載の今後のスケジュール案とでは、時期が異なる認識です。 また、本記載の内容では、資料閲覧にて確認した資料に記載の調達予定案件の数量を読み取ることが困難です。そのため、入札公告時には、要件定義書作成支援及び調達支援を予定している案件の概要や時期、数が確認できるよう、本内容が記載されている資料を仕様書の別紙として添付していただきたい。 【理由】 要件を正しく把握できないことにより、提案内容や見積もり(入札金額)に影響が及び、貴協会が求める内容とズレが生じてしまう恐れがあるため。	仕様書と閲覧資料のスケジュールは同じ認識ですが、記載が不明瞭と受け止め、仕様書を修正いたします。また、仕様書内に要件定義書及び調達支援を予定している案件の概要や時期等についても同様に修正いたします。

7	委託要領	9	2	(1)③	業務調整・管理者及び委託業務従事管理者において、～(略)	—	<p>次のように修正していただきたい(下線が修正箇所)。 「<u>総括管理責任者、業務調整・管理者及び委託業務従事管理者</u>においては、本年度から～(中略)～携わっていること(委託事業として実施したもの及び現在契約中のものを含む)。また、<u>情報処理技術者試験のプロジェクトマネージャー(PM)やITストラテジスト(ST)、システムアーキテクト(SA)、プロジェクトマネジメント協会(PMI)が認定するプロジェクトマネジメントプロフェッショナル(PMP)、IIBAが認定するビジネスアナリストの資格であるCCBAのいずれかの資格を有すること。</u>」 【理由】 加入者約4,000万人の国内最大の保険者における保健事業の見直しに係る案件のため、管理層においては業務実績に加えて専門知識も踏まえた管理が求められるため。</p>	ご意見として賜りました。
---	------	---	---	------	------------------------------	---	---	--------------